

連合演習

月湯村消防団では、6月7日晴天のもと、平成10年度連合演習を実施しました。

演習は、「午前7時40分、保育園から出火」の想定で、119番通報により開始されました。

通報後、防災行政無線のサイレンが鳴り響き、消防団が出動、続々と保育園周辺に集結、また、白根地区消防署からも消防車、救急車が出動し、消火活動や人命救助など、本



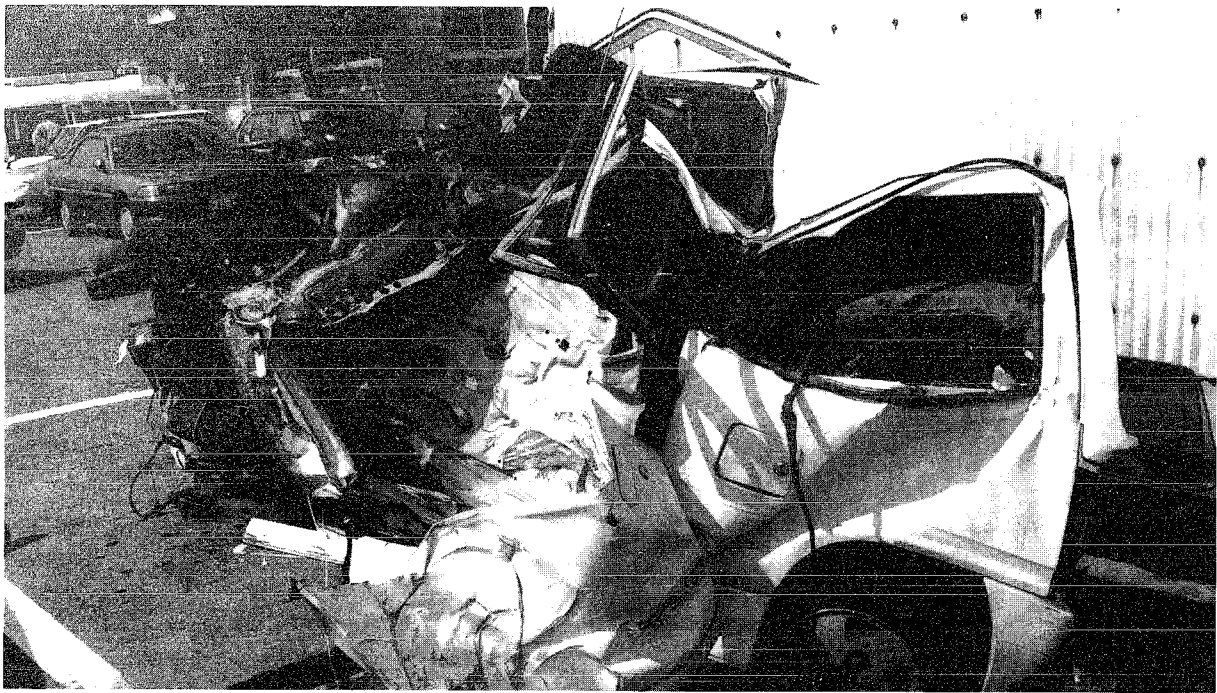
▲郡大会に出場し、見事3位に入賞した第2分団第2部

番さながらの訓練が行われました。

想定演習終了後、会場を中学校グラウンドに移し、点検やポンプ操法競技などを実施し、日頃の訓練の成果を披露しました。最後に月湯市街地で力強い分列行進を行って、閉会しました。

なお、小型ポンプ操法競技大会の結果は次のとおりです。

- 第1位 第1分団第2部 (月下)
 - 第2位 第2分団第2部 (曲通)
 - 第3位 第1分団第1部 (月上)
- 第2分団第2部 (曲通) は、6月28日、岩室村で開催された西蒲原地区小型ポンプ操法競技大会に、月湯村の代表として出場し、厳しい練習の成果を発揮し、見事3位に入賞しました。



また、演習当日に表彰を受けられた人は、次のとおりです。

一、永年勤続表彰 (敬称略)

- ▼20年以上
- 間島 繁樹

二、退団表彰

(勤続年数略)

- 村松 久栄
- 野沢 和義
- 田村 甚成
- 青柳 一男
- 田辺 美知男
- 阿部 誠
- 小武内 明浩
- 五十嵐 治彦
- 小山 政美
- 平野 豊光
- 児玉 恒幸
- 阿部 増栄
- 川瀬 正司
- 野内 健一
- 大橋 唯吉

白根警察署管内 交通事故多発

本格的な行楽シーズンを迎え、人や車の動きが活発になってきました。

白根警察署管内における交通事故の発生状況は、6月末日現在で10件発生し、10人の死傷者を出しています。

また、本年は死亡事故が多く発生しており昨年より5人多い7人の尊い命が失なわれています。

本村においては、5件発生し、7人の負傷者が出ています。

これから、夏休みをむかえ家族で出かける機会が多くなります。ゆとりある計画を立て、安全運転に努めてください。

少年消防クラブ結成

小学生の防火意識を高めようと白根地区消防本部で、このほど少年消防クラブの合同結成式が行われました。

白根地区幼年婦人防火委員会が主催し、管内小学5年生を対象に「消防の仕事や火災予防に興味を持ってもらい、防火意識の高揚や救護の仕方等身につけて団体行動の中で助け合いの精神を養う」ことを目的に5年前に結成し、昨年の3校54人から平成10年度は中之口西小学校、東小学校、味方小学校が入会し、一気に6校になりました。

合同結成式には、月湯小学校27人を含む、6校110人の5年生が参加し、幼年婦人防火委員会会長の斉藤消防長から「礼儀正しくきびきび行動して、お互い助け合おう」と挨拶され6校の代表者にそれぞれクラブ員証が渡されました。

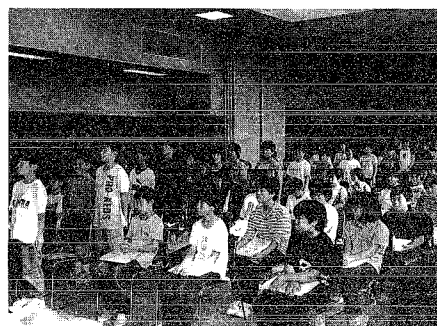
今後、クラブ員のみなさんは、7月27日の1日消防士体験として規律訓練、救急法、放水訓練、8月7日実技研修として、火災と地震について学習、起震車による体験、消火訓練、8月26日研修視察として新潟県消防防災航空隊及び新潟県庁を見学する予定となっています。

昨年、月湯小学校からは10人が入会され、いろいろな研修を受け、各地域で活躍していま

だが、今年は、27人の児童が入会しました。貴重な体験を通して立派なクラブ員になっていただきたいと思っています。

クラブ員の皆さんを紹介します。

- 高木 優 竹石 直人
- 曾山 雅史 間島 洋
- 児玉 直也 永野 邦彦
- 高柳 祐太 米山 晋太郎
- 野内 淳 平田 剛
- 伊藤 正裕 高野 雄也
- 宮川 龍一 登石 紘史
- 小林 由美絵 大谷 麻弥
- 北澤 舞 加藤 理沙
- 関本 理沙 山坂 梓
- 中嶋 美咲 星野 巴
- 児玉 和可子 星野 友梨香
- 田中 友里絵 岩山 愛美
- 伊藤 真優美



▲白根地区消防本部での結成式

夏の交通事故防止運動

7/22～7/31

夏の交通事故防止運動が7月22日(水)から31日(金)までの10日間、全国一斉に実施されます。

- 本運動の重点目標は、
- 若者の交通事故防止
- 高齢者の交通事故防止
- シートベルト着用の徹底

この時期は、子供たちが夏休みに入るため、外で遊ぶ機会が増えたり、家族そろって海水浴に出掛けたりと開放的な気分になりがちです。しかし、行楽地では多数の旅行客が集まり、道路も混雑することが予想されるので、車の運転は慎重に、そしてケガ等を受けないように楽しい夏を過ごしましょう。

▼夜間運転について

みなさんもご存知のとおり夏は日が長く、また暖かいことから外出しやすい状況にあります。特に夜は、適度に涼しいため若者を中心に外出する傾向があります。

・夜間は交通量が少ないことから、スピードを出して運転しがちです。しかし、視野が狭くなるため、歩行者や自転車等の発見が遅れ、また対向車のライトを受けながらの運転では、前方

▼長距離運転に注意

家族で旅行あるいは友達で旅行に行く時に高速道路を利用される方は、適度に休憩をとりましょう。単調な運転を続けていると集中力がなくなるとスピードに対する危機感が欠如したり、いざという時に反応できなかったりして事故につながりやすくなります。

疲れを感じたら車を止め、新鮮な空気を吸い、気分をリフレッシュさせてから運転しましょう。

《お知らせ》

運動期間中に一回、交通指導所を設けて、通行車両に「交通安全」を呼びかけます。もし、役員を見かけたら指示に従って車を止めて下さい。粗品とチラシを渡されますので、それを機にさらに安全運転をお願いします。